

# KAWASAKI CLUB NEWS

2007 SEPTEMBER vol.1

**創刊号**  
 発行: KAWASAKI CLUB  
 住所: 倉敷市松島577番地  
 川崎学園内本館  
 (TEL 086-464-1546)  
 Eメール:  
 club@med.kawasaki-m.ac.jp  
 ホームページ:  
 http://www.kawasaki-m.ac.jp/club

## KAWASAKI CLUB発足

川崎学園はあと2年半で設立40周年を迎えます。良医を育て、地域医療を支える川崎医科大学と川崎医科大学附属病院、チーム医療を担うメディカルを養成する川崎医療短期大学、川崎リハビリテーション学院、医療・福祉のあり方を先進的に追求し成果を挙げる川崎医療福祉大学が、それぞれの役割を果たしながら発展してきました。卒業生とこれらの医療、教育に携わった人を合わせると、3万2000人に達しています。

学園では、施設の面でも西館棟をはじめ、川崎医科大学校舎棟、川崎祐宣記念講堂、川崎医療短期大学体育館などの整備が進み、みなさま方が学園生活を過ごされたところと大きく変わっています。卒業後訪れていただける機会も十分ではなかった方もいると思います。卒業生や関係者の方々が学園を訪

れ、最新の医療情報を得る機会を増やすことは、生涯教育実現に欠かせない重要な第一歩です。われわれ医療に携わるものは、日々新しい知識や研鑽が欠かせないことはいうまでもありません。みなさまがいつでも生涯教育を受けることができる環境を整え、その活動の場にと「KAWASAKI CLUB」を発足させました。

## 生涯教育の拠点目指す

川崎明德理事長 医療福祉に貢献を



みなさまが利用できる施設も検討してまいります。学園にかかわった方々が、最新医療情報を受け取り、発信する場であるとともに、学び、くつろげる工夫もしていきます。今後も人々の健康に奉仕するメディカル・マンパワーを養成する総合教育センターとして、日本の医療福祉の充実発展に貢献し、みなさまとともに生きる学園づくりを目指して、未来へ力強く雄飛したいと願っております。

## 最新医療情報提供へ 図書館の利用時に提示を

KAWASAKI CLUBは学園とみなさま方を結び、最新医療情報提供やその入手のお手伝いなどを目指しています。

「発足」にともない、KAWASAKI CLUBカードを作成しましたのでお届けします。カードのデザインは、学園のロゴマークとその基調色を中心に作成しています。カード左下の番号が個人番号になりますので、裏面に自筆でお名前をご記入してご利用ください。図書館などをご利用される場合には、このカードをご提示ください。



**学園のロゴマーク**  
 2つの柔らかな形で構成されており、人が寄り添う形を抽象化したもので、川崎学園の頭文字「K」を表しています。カラーのブルーは色の深みと視認性を両立させた色で、やさしさ、信頼、清潔感を表現しています。(平成18年度使用開始)

お届けしたカードについて

今年の学園祭は10月13日・14日、統一テーマは「YOU & I」。「円(わ)」「YOU & I」。「円(わ)」というテーマは、社会生活における「環」、また、身近な学園生活における「輪」というものをもう一度見つめ直して、自分(私)と自分の周りの人たち(YOU)とこの学園祭をとおり、自分にとって大切なものに気づいて来たいです。ぜひ、インターネットでも配信します。

**学園祭**  
 テーマ **10月13日土 14日日**  
**「円(わ)・YOU & I」**

ホームページアドレス <http://www.kawasaki-m.ac.jp/club>

KAWASAKI CLUBのホームページを開設いたしました。KAWASAKI CLUB NEWSでお届けできなかったニュースやお知らせも掲載します。

### 臨床教育研修センター スキルス・ラボを開設



人体模型を使つての訓練

## バーチャルで治療学ぶ

### 卒後も基礎的の技術向上へ活用

「臨床教育研修センター」にスキルス・ラボが9月1日にオープンしました。同センターは、卒前・卒業後の臨床教育の基礎的の技術

脈穿刺、縫合、導尿、挿管その他、基本的の技術に関する各種シミュレータの研修ができます。卒業、生涯学習の一貫として卒業生や退職者も利用可能です。

の演習やチーム医療の一員としての技法を体得、またIT技術を用いた医療情報収集技術の修得を目的としており、BLS（一次救命処置）、AED（自動体外式除細動器）、ICLS（二次救命処置）のトレーニングや、採血、筋肉・静脈注射、静

## 学園 エポック

### 開学のころ

医大の開学は昭和45年4月で、現在の短大校舎のところに「進学課程校舎」として建てられ、同年6月に開学式が行われました。

短大は、医大開学から3年後の昭和48年4月に開学し、第1回入学宣誓式が行われました。その間、医大校舎棟や病院建設が進み、進学過程も大学棟に移転、附属病院が併設され、大学附属病院が昭和48年12月にオープンしました。昭和49年には八ピリ学院が開学しました。写真は昭和49年の航空写真で手前に短大、今のふるさとの森も建設中です。



田園地帯の丘陵姿を現した川崎学園の建物群。右側の道路が旧国道2号線

## JAL ANA 機内誌 附属高校生の親子が語る



利用時間は平日(月~金)が午前9時~午後5時まで、土曜日は午後12時半までです。問い合わせは臨床教育研修センター086

464 1152(直通)へ。

「親と子のドクターロード」。こんなキャッチコピーをみたことありませんか？ 父母に医師を持つ附属高校の生徒が親子で語り合う企画が、JALとANAの機内誌=写真=に、隔月で連載されています。楽しい企画と評判を呼んでいます。

## PET/CT 利用しやすく

附属病院は昨年12月にPET/CT2機を導入、優秀な診断医をそろえるなど万全の体制で診断や健診に利用しています。

人間ドックなどの健康診断と組み合わせることで大幅な割引制度が充実し、利用しやすくなっています。

PET/CT検査についてのお問い合わせは、画像診断センター086 462 1111(代表)、内線21522、がん健診についてのお問い合わせは、健康診断センター086 464 1173(直通)へ。

## 医大校舎増築棟が竣工



医大の校舎増築棟「写真」が今年3月に完成しました。医学教育フロンティアとして教育環境の整備を図るために推進し

## 良医育成へ教育環境充実

ているもので、この増築によりITを応用し

た最新の医学教育を実現できる環境が整いました。今回の増築棟の面積は5430平方メートルです。

基本コンセプトは「21世紀の医学教育フロンティアとして良医育成へ教育環境を構築」で、川崎祐宣川崎学園創設者の「人間をつくる」「体をつくる」「医学をきわめる」の3つを柱とする建学理念にそっています。

おもな増設施設は、マルチメディア教室(7階) 160席 自修室(9、10階) 計320席 講義室4室(6、8、9、10階) 各160席 ラウンジ(7、8階吹抜け) 延べ床面積は658平方メートルです。

# 施設長メッセージ

KAWASAKI CLUB発足によせて

## 川崎医科大学

川崎医科大学は昭和45年の開学以来、創設38年目を迎え、卒業生は3,382人にもなり、みなさまが全国各地で日本の医学・医療の中心的な存在として日々ご活躍されています。これは、建学の理念である「人間をつくる 体をつくる 医学をきわめる」を守り、実践に根ざした教育・研究を一つひとつ積み重ねてきた成果であり、先進的臨床教育に早くから取り組んできた成果と思います。



学長 植木 宏明

今春、川崎医科大学では「ふるさとの森」と一体となった新しい校舎増築棟が完成しました。現在、さらに既存の校舎棟の全面改修工事に着手し、より高度な医学教育・研究に対応できる施設・設備の拡充と整備を精力的に推進しています。一方では、アメリカ・中国との国際交流に加えて、平成14年にイギリス オックスフォード大学グリーンカレッジと友好提携を締結し、相互の国際医学交流も進めています。

医学・医療は日進月歩の急速な進歩を遂げています。常に最新の医学・医療の知識・技術とともに、崇

互いが刺激、  
学びあう場に



整備の進む医科大学

高な倫理観をもって、患者さまの幸せに貢献することが使命です。

この度「KAWASAKI CLUB」が発足しましたが、その役割は大きくまた多いと思います。川崎医科大学が、今後とも私学の独創性と地方色を生かした特色ある教育・研究・診療の発信基地としますます飛躍するためにも、「KAWASAKI CLUB」を最新の医学情報はもとより、自らが学び、互いが刺激しあう学びの場として発展させていきたいと思ひます。

川崎医科大学附属病院は、昭和48年12月に1,052床で開設しましたが、現在は1,182床の地域基幹病院として医療の発展と患者さまへのサービスに努めています。診療面では、初代理事長であり自ら初代病院長を務められた川崎祐宣学園長の「24時間、いつでも診療」の標榜と、「医療は患者さまのためにある」の信条を本院の基本理念として、全職員が一丸となり努力してまいりました。

また、平成12年には、川崎祐宣学園長が掲げられた「近代医学の粋と、温かい愛情と、快適な設備を完備して、患者さまの信頼にこたえる病院」の理念を受け継ぎ、本館棟増改修工事に着手しました。既に西館棟

増築と本館棟病棟改修工事を終え、最新の医療機



病院長 角田 司

## 川崎医科大学附属病院

器・設備を整えた素晴らしい療養環境の中で、安全かつ最高水準の医療を行っています。現在は外来エリアの全面改修工事に着手し、平成22年の完全竣工に向けて工事を進めています。

この度、学園各施設の卒業生と退職者のみなさまを対象とした「KAWASAKI CLUB」が発足しました。医療に従事されているみなさまは、最新の医学・医療の情報を勉強していくことは必要不可欠であり、生涯教育・学習の重要性につ

CLUB 通じ連携深めよう

いては申すまでもありません。

この「KAWASAKI CLUB」は、病院・学園の最新情報の発信、生涯教育として各種セミナーのご案内、またご退職されたみなさまにも、「KAWASAKI CLUB」カードをご提示いただければ各施設の図書館を利用していただくこともできます。組織を超えてのネットワークを通じて相互の連携を深めていくこともできます。どうぞ、生涯教育・学習の場としてぜひ積極的にご利用ください。



最新設備の整った附属病院



川崎医療福祉大学は、わが国で最初の医療福祉大学として平成3年に開設されました。「人類への奉仕のあり方を追求し、健康で文化的な福祉

等を中心に学園内外に広くご利用いただいています。

### 川崎医療福祉大学

国内では同様の大学・学部・学科ができていますが、すべての学科が、医療もしくは福祉分野における高度な専門スタッフを養成するという総合性を備えているのは本学だけと言ってよいでしょう。

卒業生の多くは医療・福祉の仕事に携わっていますが、最新の医学・医療・福祉に関する知識や技術を勉強していく生涯教育・学習は必要不可欠なことです。

社会人となったみなさんが、このような機会を得る場として「KAWASAKI CLUB」が発足しましたが、学園規模での情報発信や組織を超えたネットワークづくりなど、今後の発展が楽しみです。多くの卒業生がこれらの情報やシステムを有効に活用し、「KAWASAKI CLUB」が生涯教育・学習の場として発展していくことを願ってやみません。

## 楽しみな学園規模の発信

社会創造の担い手を育成する」を大学の建学理念とし、すでに9,414人ももの優秀な卒業生を輩出してきました。特に、基礎・教養科目を重視したカリキュラムを経て、高度な専門科目を履修した卒業生は、優れた人間観、豊かな教養、魅力的な人格を備え、高い評価が寄せられていることも私たちの誇りとするところです。

開学当初は、2学部6学科でしたが、現在では、3学部12学科を有する医療福祉系の総合大学になりました。平成14年には、東ウィングを増築し、明るくゆとりのあるキャンパスを展開しています。また、平成16年には校舎棟に隣接して川崎祐宣記念講堂が竣工し、学術的な公開講座



学長 岡田 喜篤

### 川崎医療短期大学

川崎医療短期大学は、昭和48年、「人をつくる、体をつくる、深

い専門的知識・技能を身につける」という建学の理念を教育の基本に据えて開学しました。以来、11,639人ももの卒業生を輩出し、それぞれの専門を活かした職種に就職し全国各地で活躍され、各方面から高い評価を受けています。

これは、本学の教育方針でもある「チーム医療の場

## 組織を越えネットワーク

で活躍できる高度な専門知識と技術をもち、豊かで幅広い教養を身につけた医療・福祉専門技術者の養成」を実践してきた賜と思います。医学・医療教育を取り巻く環境の変化に対して、一部の学科は医療福祉大学に改組転換しましたが、卒業生のみなさまが築かれた輝かしい伝統は組織を変え後輩に引き継がれています。一方では社会のニーズに沿った新しい学科を順次開設し、また、校舎・学生寮の改修や体育館を改築するなど、教

育環境の見直しも行ってきました。

現在は、6学科（看護科・臨床検査科・放射線技術科・臨床工学科・介護福祉科・医療保育科）を擁し、医療・福祉分野の総合短期大学の雄として医療界のみならず各方面から熱い期待を寄せられています。



このたび「KAWASAKI CLUB」が発足しましたが、医療・福祉分野の専門職として活躍されている、多くの卒業生のみなさまが、最新の専門知識を再教育されることは大切なことと思います。この「KAWASAKI CLUB」は、生涯教育として図書館利用や学園からの情報発信の場、また、組織を超えた卒業生とのネットワークづくりを行うことも可能となります。どうぞ「KAWASAKI CLUB」を有効に活用され、卒業生のみなさまにとりまして有意義な CLUB となることを心から期待します。



学長 守田 哲朗

建築中の北館棟の竣工予想図（中央の建物）



「川崎リハビリテーション学院」は、昭和49年に医学的リハビリテーションの専門職としての理学療法士・作業療法士を養

れ、過去の輝かしい歴史と伝統を引き継ぐとともに、新たな飛

躍と発展のスタートを切っています。また、手狭になっていた校舎につきましては、現在、改築中で来年の冬には最新の教育施設が竣工する予定です。

### 川崎リハビリテーション学院

この度、「KAWASAKI CLUB」が発足しました。卒業生にとりまして、次々に進歩する医学・医療に対応するために生涯教育の必要性が強く求められます。特にリハビリテーションに関わるみなさまは、時代に即した実践的な技術・手技と医療福祉制度を修得することが求められます。

## 高まる生涯教育の必要性

成し、医学界並びに社会へ貢献することを目的として設立されました。「人をつくる」「体をつくる」「学問をおさめる」という建学の理念のもとに教育され、今日までに1,454名を越す有能な理学療法士・作業療法士を世に送り、卒業後も各施設で指導的な立場に就いて活躍しています。

これは、すばらしい教育環境の中、手厚い教育と研修がなされ、真に有為にして実力のある理学療法士・作業療法士の養成を目指した結果であります。

平成18年4月からは、学院の運営が財団法人川崎医学振興財団から学校法人九曜学園に変更さ

まは、時代に即した実践的な技術・手技と医療福祉制度を修得することが求められます。

このような生涯学習の一環として、セミナー情報の発信及び図書館の利用、また組織の枠を超えて相互のネットワークづくりを行うことなどが重要です。「KAWASAKI CLUB」を有効に活用し、母校とのつながりをより強固なものとして、更にその輪を広げていただきたいと思います。



学長 橋原 彰夫

## 公開講座・セミナーのご案内

### 《医大・附属病院講演会》

◆日本小児外科学会中国四国地方会市民公開講座「こどもの健康と安全を考える」 9月30日13:00~15:00 川大現代医学教育博物館(メディカルミュージアム)。講演内容 こどもの救急外来(川崎医科大学小児科学教授・同附属病院小児科部長・尾内一信) こどもを事故から守ろう(川崎医科大学

### 《医福大・公開セミナー》

◆地域における心のケアとチームアプローチ 一職種による違いを实践から学ぶ 9月29日13:30~15:30 シンポジウム形式、医福大講義棟4602教室(まなびピア岡山と協賛) 問い合わせ先=医療福祉学科 086-462-1111 内線54514。

講師=中坊幸弘、藤井俊子、山田作夫、長野隆男 医福大講義棟3601教室(まなびピア岡山と協賛) 問い合わせ先=臨床栄養学科 申込みはEメール(HP参照)またはFAX(086-464-1109)

### 《短大・公開講座》

◆第2回「注目される心機能検査」 10月13日10:00~11:30 講師=山本誠一

## 医療福祉中心に専門講師ずらり

外科学(小児)教授・同附属病院小児外科部長・植村貞繁) こどもを犯罪から守ろう 犯罪状況と対策について(総合警備保障株式会社法人営業第一部・柳原秀昭) 託児所あり。問い合わせは、同小児外科(矢野)まで(代表 086-462-1111)

◆医学講演会「うつ病・『こころの風邪』の予防と治療」 10月13日14:00~16:00 川大現代医学教育博物館(メディカルミュージアム)。講師=川崎医科大学精神科学教授・同附属病院心療科部長 青木省三。入場無料(第19回全国生涯学習フェスティバル協賛)

◆脳卒中に克つ 9月30日10:30~15:30 講師=種村純、國塩勝三、前島伸一郎、岩村吉晃、医福大講義棟2601教室(まなびピア岡山と協賛) 問い合わせ先=感覚矯正学科 同内線54904。

◆中高年のためのアクアエクササイズ水と健康づくり(後期) 10月9、16、23、30日10:00~12:00 指導=小野寺昇 医福大体育館プール、問い合わせ先=健康体育学科 同内線54531[1回500円]。

◆安全で安心できる食事提供のための食品衛生管理 9月29日13:00~16:00

(川崎医療短期大学臨床検査科講師) 短大体育館102号教室(学園祭中、まなびピア岡山と協賛) 問い合わせ先=短大臨床検査科(086-464-1032、詳細はHP)[先着200名]

◆第3回「認知症のケアについてー認知症のケアと介護保険ー」 11月3日13:00~15:00 講師=佐々木 健(きのこエスポワール病院長)、守屋真季(川崎医療短期大学介護福祉科講師) 短大体育館102号教室(まなびピア岡山参加事業)[先着240名]

## オープンキャンパスの日程

### 川崎医科大学

《第2回》10月13日(土) 10:00~15:00

### 川崎医療福祉大学

《第3回》9月16日(日) 13:00~16:00

《第4回》10月13日(土)、14日(日) 9:00~16:00 [学園祭と同時開催]

《第5回》平成20年3月20日(木・祝) 13:00~16:30(事前のお申込は不要です。当日、直接会場にお越しください)

また、本学実習病院「川崎医科大学附属病院」見学ツアー=写真=を同時開催します。お友達、お知り合いの方など、お誘い合わせのうえ、お越しください。



### 川崎医療短期大学

《第5回》10月13日(土)、14日(日) 10:00~15:00 [学園祭と同時開催]

メインテーマ:『広く知ろう!川崎学園ネットワーク』

- ・大学紹介DVD上映
- ・学科紹介(教員・在学生)
- ・学科別相談コーナー
- ・学内施設・学生寮見学
- ・入試対策講座(特別入試直前講座・小論文)=13日のみ
- ・附属病院見学ツアー(中央放射線部、中央検査部など)=14日のみ

### 川崎医科大学附属高等学校

《第2回学校説明会》10月14日(日) 10:00~10:30 入試説明 10:30~11:15 寮案内 11:15~12:00 個別懇談 [学園祭と同時開催]

《第3回学校説明会》11月24日(日) 13:30~14:00 入試説明 14:00~14:45 寮案内 14:45~15:30 個別懇談

### 川崎リハビリテーション学院

《第2回オープンスクール》10月13日(土) 13:00~16:00 [学園祭と同時開催] 附属病院東棟6・7階。

内容:車いす試乗、義足・義手の着用等。

<見学会> 毎週火曜日10:30~。事前に電話などで予約してください。12月4日まで開催します。(10月30日と11月6日は除きます)

# 平成20年度入試情報

## 川崎医科大学 (医学部)

◆推薦入試 一次選考=11月24日(出願期間=11月7日~16日)▽二次選考=12月8日<合格発表=12月14日 募集人員 約10名>

◆一般入試 一次試験=平成20年1月26日(出願期間=12月10日~平成20年1月21日(月)▽二次試験=平成20年2月2日<合格発表=2月6日 募集人員 約60名>

◆大学院入試 試験日=11月5日(出願期間=10月11日~24日<合格発表=11月14日 募集人員 50名>

## 川崎医療福祉大学 (医療福祉学部、医療技術学部、医療福祉マネジメント学部)

◆AO入試(医療福祉マネジメント学部のみ) 試験日=9月16日(一次書類審査あり)(出願期間=8月10日~24日)<合格発表=10月11日 募集人員 20名 本年度は終了、詳しくはHP>

◆特別入試(専願制) 試験日=11月4日(出願期間=10月15日~25日)<合格発表=11月7日 募集人員 184名>

◆推薦入試 試験日=12月2日(出願期間=11月12日~22日)<合格発表=12月5日 募集人員 186名>

◆一般入試前期 試験日=平成20年2月3日(出願期間=1月8日~24日)<合格発表=2月8日 募集人員 386名>

◆一般入試後期 試験日=平成20年3月16日(出願期間=2月29日~3月10日)<合格発表=3月19日 募集人員 80名>

◆編入学 試験日=8月30日(出願期間=8月9日~22日)<合格発表=9月6日 募集人員 54名 本年度は終了、詳しくはHP>

◆大学院 修士課程・博士後期課程1期 試験日=9月5日(出願期間=8月20日~29日)<合格発表=9月13日 募集人員 修士課程51名 博士課程若干名 本年度は終了、詳しくはHP>

◆大学院 修士課程・博士後期課程2期 試験日=平成20年2月22日(出願期間=2月4日~15日)<合格発表=2月28日 募集人員 修士課程20名 博士課程15名>

## 川崎医療短期大学

(看護科、臨床検査科、放射線技術科、介護福祉科、医療保育科)

◆AO入試 試験日=9月29日(2次面接試験)(1次試験は実施済み、詳しくはHP)<合格発表=10月4日 募集人員 9名>

◆特別入試 試験日=10月20日(出願期間=10月1日~13日)<合格発表=10月26日 募集人員 106名>

◆推薦入試 試験日=11月10日(出願期間=10月22日~11月2日)<合格発表=11月16日 募集人員 111名>

◆一般入試前期 試験日=平成20年1月30日(出願期間=1月4日~23日)<合格発表=2月6日 募集人員 128名>

◆一般入試後期 試験日=平成20年3月14日(出願期間=2月25日~3月8日)<合格発表=3月17日 募集人員 16名>

## 川崎医科大学附属高等学校

◆前期(専願)試験 平成20年1月27日(出願期間=1月10日~24日)<合格発表=1月31日、募集人員 約30人>

◆後期(一般)試験 平成20年2月17日(出願期間=1月28日~2月14日)<合格発表=2月21日、募集人員 約20人>

## 川崎リハビリテーション学院

(理学療法学科、作業療法学科)

◆推薦入試 11月10日(出願期間=10月22日~11月2日)<合格発表=11月16日 募集人員 15名>

◆社会人入試 11月10日(出願期間=10月22日~11月2日)<合格発表=11月16日 募集人員 10名>

◆一般入試 平成20年1月30日(願書受付期間=1月4日~23日)<合格発表=2月6日 募集人員 25名>

## 学園この半年 「川崎学園だより」から

短大が和気開谷高校と福祉教育で連携協定(3月号=2月26日)

小児医療センター病棟オープン(同=3月8日)

医福大資料館が「川崎祐宣の遺産」発刊(4月号=3月26日)

医大校舎増築棟が竣工(同=3月30日)

医福大にボランティアセンター(同=4月1日)

春の藍綬褒章に末光茂医福大教授(5月号=4月28日)

米から講師招き「TEACCHの街アルパマーレ」講演会を開催(6月号=4月28,29日)

医福大で川崎医療福祉学会総会・研究集会(同=6月13日)  
上海職工医学院代表团が来訪、最新医療現場や教育環境視察(同=6月5~8日)

川崎医学・医療福祉学振興会が21人に助成金贈呈(7月号=6月28日)

高度救命救急センター、リハビリ学院などの入る北館棟起工式(8月号=7月25日)

内視鏡・超音波センターの竣工見学会(同=7月25日)

守分奨学金に井口准教授・柴田賞に根石講師(同=7月26日)

医福大医療秘書学科がオーストラリアの大学と結び、ライブ授業(同=7月11日)